

印西大師 番外 岩戸・広濟寺

1 名称 (No.145/261)〔手引鏡：広濟寺〕〔資料館：広濟寺〕〔行程表：広濟寺〕

2 場所 印西市岩戸1792 廣濟寺(こうさいじ)

岩戸・高岩寺から道程約620m

お寺の前の道路は歩道がないので車に注意！

GPS座標 35.75931446120369, 140.1682229639721

3 由緒 岩戸村字道上にあり 曹洞宗にして東祥寺
末なり 彌陀を本尊とす 宗祖道元禪師十五世の法
孫開山 昌埜和尚 天文四年巳未十一月創立 檀徒42
人 (印旛郡誌)

4 御堂 大師堂の中に丸彫りの御大師様が1体あり。また、弘法大師供養塔の石柱の上部に浮彫りの御大師様が1体あり。

5 境内 本堂の前に大師堂と子安観音堂、その南に弘法大師供養塔がある。

6 写真 (2023.12撮影)



(1) 大師堂



大師堂



御大師様



大師堂



割れた台座



大師堂(左)と子安観音堂(右)



本堂

(2) 弘法大師供養塔の御大師様



弘法大師供養塔



供養塔の上部に浮彫りの御大師様



山門から本堂方面

7 情報

(1) 廣濟寺は第32番札所だった

明治39年の梶原納経帳では第32番札所は高岩寺ではなく広濟寺で、高岩寺は（古谷・青竜堂の）第36番となっている。大正2年の印旛郡誌によると、ともに住職のいる曹洞宗のお寺で、檀徒の数では高岩寺の63人に対し広濟寺は42人である。いつ頃、どんな事情があって遷されたのか、それが元に戻ったのは昭和10年代当初のことだろうか。第80番大廻・龍淵寺も曹洞宗のお寺なので古谷・青竜堂（古谷堂）も同じ宗派なのかもしれない。